

公民館 ふっさ

No.114

平成17年11月1日号

目次

1. 地震講座より
2. 第24回公民館のつどい
3. 第43回東京都公民館研究大会
第14回ふっさ女と男のフォーラム
- 4.~5. 公民館の事業案内
6. サークル紹介、講演会

編集・発行	福生市公民館本館	〒197-0011	福生市福生2455	☎ 552-1711	FAX: 530-2511
	福生市公民館松林分館	〒197-0013	福生市武蔵野台1-15-1	☎ 552-3624	FAX: 530-2512
	福生市公民館白梅分館	〒197-0003	福生市熊川559-1	☎ 553-3454	FAX: 530-2513

「地震講座」より

工学院大学での講義 なぜ揺れるのか、建物が倒壊されるのか説明。



起震装置でM7.2を体験 怖い！でも免震装置があると揺れは1/3以下に。



マキを使って炊き出し 中身の具はすぐに煮えるように小さくきざむ。



トイレの穴を掘る 協力して1メートル以上の穴を掘る。この方法だと疲れない。

参加者の声 ■あらかじめ震災体験と意識していてもマグニチュード7.2はすごい揺れ。これが寝ているところへ突然襲ってきたら・・・怖い、想像もつきません。■一番大変なのがトイレですが、水分をとらないようにしたり、我慢してはいけないということでした。■地震の恐さ、その後の被災生活の大変さをつくづく感じました。とにかく地震がこないのを祈る心境です。■やっぱり、地域での日頃のおつきあいが大切です。

初回は、工学院大学で、大塚毅助教による講義の後、阪神・淡路大震災のマグニチュード7.2の揺れを直接肌で体験しました。

2回目は、白梅分館で、阪神・淡路大震災や、昨年の中部地震でボランティア活動をされた作家の角田四郎さんから、地震後の避難生活の対応や被災者への心のケアなど貴重な体験談に耳を傾け、実際に炊き出しをし「すいとん」を作るなど避難体験生活を行いました。

尊い命を大切に明日につながるため、地域のみなさんといっしょに力を合わせ、分け合うことの大切さや素晴らしい地震講座で体験しました。

白梅分館主催の「地震講座」が、10月12日、19日に開催されました。